



ほけんだより



新型コロナウイルス感染症が『5類感染症』となり、世間では人流も増え、今までの生活に戻りつつあります。一方で、感染者も増え、不安を抱える人も少なくないでしょう。また、免疫力も低下しており、コロナ以外の感染症発生が増加することが考えられます。園内でも発熱、咳、鼻水など園児が増加しました。

保護者様には、いつも受診や家庭保育のご協力をありがとうございます。保育園では引き続き、感染予防対策を行い、感染症発生時にはメール等でご報告します。

今後、熱中症の危険もあり外で遊べる時間も少なくなります。暑さに負けないよう水分補給や体調管理に気をつけ、早寝早起きで生活リズムを整え、夏を乗り越えられる体力づくりをしましょう。

来月8月7日は 鼻の日 です！

上手な鼻のかみ方

子どもは、左右一緒に鼻をかみがちです。鼻と中耳は、耳管でつながっているため、風圧で鼻のばい菌が中耳に入り、中耳炎の原因になります。「片方ずつ、静かにね」と声をかけながら鼻の穴を片方ずつ押さえてかませましょう。



鼻血の止め方

- ①座らせて、下を向かせる。
 - ②出血しているほうの小鼻をつまみ鼻の中央に向けて少し強めに押し付ける。
 - ③止まりにくい場合、鼻の付け根を冷やす。
 - ④止まったら、しばらく静かに過ごし、鼻をかまない。
- † 圧迫しても大量の出血が長く続く場合は、耳鼻咽喉科を受診しましょう †

～夏に向けて流行する病気に気をつけましょう～ *は、医師意見書が必要です。



	感染経路など	潜伏期間	症状
*はやり目 (アデノウイルス)	・接触感染及び飛沫(咳やくしゃみなどで菌が飛び散る)によって感染し、★感染力が強い。	2 ～14日	・充血・目やに ・眼に膜が張る(主に幼児)
*プール熱 (アデノウイルス)	・接触感染及び飛沫(咳やくしゃみなどで菌が飛び散る)によって感染し、★感染力が強い。	2 ～14日	・高熱、へんとう腺炎、結膜炎
ヘルパンギーナ	・飛沫(咳やくしゃみなどで、菌が飛び散る)、接触感染、経口感染する。	3～6日	・高熱(数日続く)。熱性けいれんを合併することがある ・のどが赤くなり、水ぶくれとなり、潰瘍になる。
手足口病	・飛沫(咳やくしゃみなどで、菌が飛び散る)、接触感染、経口感染する。 ★原因ウイルスが複数あるため何度も罹患する可能性がある	3～6日	・主に、口の中、手足の末端に水ぶくれ様の発疹ができる。 また、発熱、のどの痛みを伴う水ぶくれが口の中にでき、よだれが増え、手足の末端、お尻などに水ぶくれが生じる。爪がはがれることもある。
とびひ	・虫刺されや湿疹をかきむしり、菌が感染し、広がっていく	2～10日	・水ぶくれやびらん、かさぶたがみられる。 ★完治するまでプールは入れません。
水いぼ	・皮膚と皮膚の直接接觸による接觸感染。プールの水ではうつらない。タオルやビート板の共有、体の接觸などで感染する。★入水時は、ラッシュガードを着用してください。	2週 ～7週間	・主に四肢・体幹に、1～5mm程度の常色～白～淡紅色の盛り上がった発疹、小さいしこりで、表面はつやがあり、一見、水ぶくれにも見える。